千葉県支部総会

平成28年6月12日(日)午後2時から千葉市内のホテルポートプラザちばにおいて、第43回支部定期総会が開催された。

来賓として、日本大学校友会千葉県支部幹事長・遠藤茂勝氏、日本大学通信教育部校友会会長・白戸忠志氏、同相談役石川寿朗氏を迎えた。

総会の司会は平野幹事が務め、次の次第で進行した。

一、開会の辞
二、校歌斉唱
三、支部長挨拶
四、来賓挨拶
五、議長団選出
森顧問、出崎副支部長を選出。
六、書記並びに議事録署名人委嘱
高橋(順)幹事、高垣副支部長にそれぞれ委嘱。
七、議事
(1)平成27年度事業報告
(2)平成27年度決算報告
(3)平成27年度監査報告
(4)平成28年度事業計画
(5)平成28年度予算案
(6)その他
目黒支部長より、本年度の関東ブロック総会が茨城県で開催される旨、その大要が述べられた。
八、議長団解任
九、閉会の辞

総会終了後、記念写真撮影があり、午後3時から、懇親会が開かれ、根本一夫氏の乾杯の音頭で始まった。平野幹事のオカリナの演奏で場が和み、また、新卒生2名を含む出席者の自己紹介で大いに盛り上がった。

和やかな雰囲気の中、有意義な時間が流れ、午後5時に再会を誓って散会した。

来年度も、多くの校友の出席を期待しております。

（文責　高橋　順子）

静岡支部総会

支部総会を平成28年10月1日午後3時30分より、アクトシティ浜松研修交流センター405号室において開催した。出席者は、支部会員11名、オブザーバーとして、校友会本部から鎌子健副会長、藤田茂愛知県支部長、大形弘三重県支部長、藤沢隆一岐阜県支部長、矢田健一郎大阪府副支部長のご参加をいただき、合計16名で開催した。

総会は、例年どおり平成27年度の事業報告、会計報告等の承認を得て終了した。

記念講演は、「中高年のための健康術」と題して、日本大学短期大学部食物栄養科　篠原啓子准教授のお話を伺った。出席会員のほとんどが中高年であり、健康の心配事を持っているだけに有意義な時間となった。牛の体温は、41度、人の体温は36度である。牛の脂肪を取り込めば、人の温度が低いので固まる傾向となる。他方、魚は低温の海で育つので、魚の脂肪は、人の体に入っても固まらない。魚が身体にやさしい、と言う説を良く聞くが、論理的に納得できる思いだった。

懇親会は、個室居酒屋「若の台所」において、開催した。総会の意義は、会員同士、また、ご参加いただいた各支部のみなさまとの懇親で花開く。楽しいひと時となった。

翌日は研修会である。

平成29年度NHK大河ドラマは、浜松市北区引佐町の女城主「井伊直虎」である。井伊家菩提寺の龍潭寺見学、昼食は、うなぎ名物を味わい、午後、花の舞酒造の酒蔵見学で解散となった。

（文責　後藤　正治）

新潟支部総会

平成28年度新潟県支部総会は、平成28年7月23日(土)午後1時より新潟市内の新潟グランドホテル「朝日の間」にて、参加者6名で開催いたしました。

入田副支部長の挨拶に続いて幹事長より説明があり承認されました。

①平成27年度事業報告
②平成27年度収支決算及び会計監査報告
③平成28年度事業計画
④平成28年度収支予算
検討及び改善事項

・毎年2回、本部から送付される校友会報に併せて発行している支部会報の充実を計る。

・支部三役が10年間変わらず、安定した活動を行っていますが、高齢化しているので平均年令を下げる取組を進める。

・北信越ブロック会に参加者を集うため、案内文を会員に送る。

総会終了後、同ホテルにて日本大学校友会新潟県支部の創立90周年記念式典、記念講演、祝賀会が開催され、参加いたしました。

（文責　清野　修）

長野県支部総会

平成28年5月7日長野市信濃路において、午前11時30分より開催されました。

一開会の辞　原田副支部長
二校歌斉唱
三挨拶　吉川支部長
四議事
①事業報告
②会計報告
③監査報告
④北信越ブロック関係
五閉会　原田副支部長

すべて原案通り可決、承認されました。北信越ブロック参加補助につき、開催地により、個人負担額がまちまちだったため、次年度より定額にとの提案、総会開催も昼ではなく、酒も少し含んだ総会にとの要望もあり検討する事になりました。

長年幹事の、玉井吉子さんから、変更の動議がだされ、南澤奈緒美さんが就任しました。永年おつかれ様でした。

終了後、近況報告に移るとともに、県の中心へ参集するにも2時間もかかる当県の総会がいかに多くの人が集えるかの話に時が流れ散会した。

（文責　名古　悟）

奈良県支部総会

平成28年7月2日(土)橿原ロイヤルホテルにて奈良県支部総会を開催しました。

今年から日本大学校友会支部総会への参加という形をとりました。

それには、通信教育部校友会員が日本大学を卒業し仲間入りをしたという自覚と、同じ学友として幅広く交流をすることが、将来的にも有意義で、仲間意識を強く感じる事が出来るのではないかと思い決断しました。

植村校友会奈良県支部長は「幹事になれば総会準備のため、自然とグループで集まり、結束も強まる」との事で、幹事は全学部を6グループに分け持ち回りです。今年は通信教育部、文理、芸術学部が幹事となり、史跡見学や講演会などを行うことを慣例にしていることから、今話題の飛鳥を選びました。

今年のイベントは、明日香村を超小型電気自動車「MICHIMO」に乗って、仏教伝来の地飛鳥京から、今は跡地になっている藤原京への歴史を探求するというものです。

飛鳥京観光ガイドの木村氏の案内で、石舞台はいったいだれの墓なのか、想像でしか探れない歴史の謎を解き明かしてくれました。飛鳥寺では、鞍作止利の作と伝えられる日本最古の丈六大仏飛鳥大仏を拝観し、2時間の歴史探訪は無事終了しました。

この後、橿原ロイヤルホテルへ場所を変え、総会と植村支部長の高取町長当選祝賀会を兼ねて懇親会が開催されました。

総会では、本部から瀬川校友会本部長をはじめ近畿の各支部長などのご臨席を頂き、35名の参加者で開催されました。引き続き、日本大学小関副学長のご臨席をたまわり38名の参加で祝賀・懇親会へと移り、来賓挨拶、当選者挨拶などの後、箏の演奏で当選を祝い、歓談の場で1年ぶりの再会を楽しんでいました。

通信教育部からは、我が津村近畿ブロック長が出席され、皆さんと交流を深めておられました。

（文責　立花　初代）

三重県支部総会

平成28年度三重県支部総会が、10月30日(日)11時より熊野古道センターにて開催されました。7名の参加をいただきました。

地元開催にご尽力いただきました畑中伸稔さんの歓迎のあいさつにつづいて、議事に入りました。

平成27年度事業報告並びに収支決算報告、監査報告をされ、その他の議案も原案通り承認されました。

その後、会食して、世界遺産登録の「獅子岩、花の窟」を見学しました。

好天にも恵まれ、来年の再会を約し散会しました。

（文責　大形　弘）

日本大学通信教育部長
関根二三夫

日本大学通信教育部事務局
事務局長　西野光
事務局次長　佐藤和彦
事務長　梶一夫
経理長　鷲頭敏博
〒102-8005　千代田区九段南四-八-二十八
電話　〇三-五二七五-八九〇一

日本大学校友会
会長　田中英壽
本部長　瀬川一之
〒102-0076　東京都千代田区五番町二-六
日本大学桜門会館
電話　〇三-五二七五-八一四三
ファックス　〇三-五二七五-八三三〇

日本大学評議員
日本大学校友会　副会長
日本大学通信教育部校友会　会長
白戸忠志
〒183-0046　府中市西原町二-二九-一八
TEL　〇四二-五〇二-〇〇九三
FAX

日本大学校友会　企画委員会委員
日本大学校友会　常任委員
日本大学通信教育部校友会　副会長・幹事長
日本大学東京都第七支部　副支部長
日本大学町田桜門会　副会長
鈴木勝
〒195-0062　東京都町田市大蔵町二九四五-二三
電話　〇四二-七三六-〇〇三四
FAX　〇四二-七三六-〇〇三五
携帯　〇九〇-七二七五-八三三三

日本大学校友会　委員
日本大学通信教育部校友会　副会長・渉外部長・事務局長
鈴木孝司
〒350-0158　埼玉県北比企郡川島町伊草二三四-一
TEL　〇四九-二九七-三六一八
FAX